

# 矢賀 学区だより

第434号 (毎月1回)  
令和 元年 7月 1日  
編集発行  
矢賀学区連合町内会  
矢賀学区社会福祉協議会

## 区長と語る会

六月十日(月)矢賀中央集会所において、篠原東区長をはじめ東区役所幹部十四名の方と矢賀学区各町内会長、各種団体代表の二十七名が出席して「令和元年度の区長と語る会」が開催されました。

今年度の会議は、新しく設けられた避難情報の発令区分変更の説明その他、令和元年度の東区関係事業の概要について、矢賀学区に関係する部分を中心に説明を受けました。

続いて、各町内会から事前に提出していただいた要望事項について意見交換しました。

- 矢賀学区からの要望事項は、
- ① 集会所の新規建設について。
  - ② ナイスムラカミ前の交通渋滞対策について。
  - ③ 公園の高木剪定について。
  - ④ 矢賀地区の雨水対策について、他、
- これからも町民が一体になって明るく住みよい、安全安心な環境整備を進めていきたいと考えています。

矢賀学区連合町内会

会長 大田 正憲



会議の様子



会議の様子

## 普通救命講習会開催

六月八日(土)中央集会所において、56名の方が参加して東消防署救急隊・東消防団女性隊のご指導で開催いたしました。初めに、AED(自動体外式除細動器)の取扱と心肺そ生法のやり方をDVDで鑑賞し、その後5班に分かれて救命訓練を実施しました。

突然倒れた人や、反応のない人を見たら、ただちに大声で応援を呼び119番の通報と、AEDの手配を依頼し救命講習会で教わった心肺そ生法を行うことで、命が助かる可能性が高くなります。

大切なことは、勇気をもって一刻も早く「119番通報」と「心肺そ生法」を行うことです。

来年度も講習会を予定しておりますので、多数のご参加をお願い致します。



講習会の様子

矢賀学区自主防災会連合会

会長 正田 修一

なごみの会

日時 令和元年7月22日(月)
11時30分から14時30分
会場 矢賀中央集会所 大ホール
会費 五〇〇円(申込時に徴収)
内容 会食・お話し
ゲーム・その他

申込締切

7月14日(日)までに、各世話人さんまで申し込んで下さい。

※弁当等準備の為、参加を取り止める場合は、7月17日(水)までに連絡して下さい。

(高齢者生き生きポイント手帳をお持ちの方は持参ください。)

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山本 和登
世話人 石本 民子

生活支援訪問サービス ボランティアバンク

8月のカレンダー

8月カレンダー table with columns for days of the week and dates 1-31.

(注)○=従来どおり派遣申込受付 / =バンクと作業は休みます

※ 支援の申込先

毎週火曜日

10時~11時30分

矢賀学区社会福祉協議会

ボランティアバンク係

矢賀中央集会所B2858163

電話を頂くか、こ来所下さい。

\* 退任のご挨拶 \*

私の教師生活は、東区の福木小学校を初任校として昭和五十六年に始まり、母校である矢賀小学校で終



わりました。この五年間、校長先生のリーダーシップのもと、優しくて頼りになる先生方や協力的であたたかい地域・保護者の皆様に支えられ、教育や行事に取り組んで参りました。振り返れば、思い出深く充実した日々を過ごし、平成三十一年三月末に無事定年を迎えることができました。矢賀小学校に勤務することができ、大変幸せでした。これも、ひとえに皆様のおかげと心より感謝しており、ありがとうございます。三十八年間の教師生活において、私が大切にできたことがあります。それは「北風と太陽」の童話に由来します。北風は冷たい風を吹かせ、太陽は温かい光で旅人を包み込みました。子どもたちと接する時に、太陽のようであるよう、温かく包みこむような指導を目指してきました。教育の源は、「温かい愛」であると思えます。このような指導を目指してきましたが、教育は学校だけでは到底できません。地域や保護者の方々の協力が必要です。私の故郷である矢賀の地域は、大変協力的な地域でした。史跡巡り、集団下校、野菜作り、ま

ち探検等多くの授業や行事に快く協力していただき、児童を育ててくださいました。おかげで、やさしくがんばる矢賀の子に育っています。地域とのつながりの素晴らしさを感ずる行事の一つが、「ふれ愛・イン・やが&防災フェア」です。連合町内会 社協などの各種団体と矢賀幼稚園、児童館、PTAが協力して行う矢賀ならではの行事です。事前に会議を開き、準備を重ね当日を迎えるのですが、この行事が二十数年続いていることは地域の団結力の現れであり、かわりが薄れる今、貴重な行事だと思っております。このような学校と地域とのつながりをこれからも大切にしていただきたいと願っています。第二の人生では、これまでやってきたことが少しずつ取り組んでいきます。また、縁あって、連合町内会の「やが和太鼓クラブ」にかかわらせていただいておりますので、今後も行事などでお目にかかる機会もあるかと思っております。これからもどうぞよろしくお願いたします。(元 矢賀小学校 教頭) 城 泰子

小学校だより

学校では、プールから子どもたちの歓声が聞こえてくるようになりました。地域の皆様には、これからますます暑くなりますので、どうぞ、お体ご自愛ください。

さて、六月十七日(月)飯田 澄雄様のご指導のもと、伝統野菜「矢賀うり」の植え付けを行いました。今年も昨年度同様、二年生が担当しました。

私事で恐縮ですが、三年前矢賀小学校に来て初めて知ったのが、「矢賀うり」「矢賀ちしゃ」でした。

この野菜を子どもたちにもっと身近に感じてほしい、地元のことを知り、地域を大切に思う子どもたちに育ててほしいという思いをずっともっていました。が、昨年度から、区役所 JA 飯田さんの協力を得て、実現したところなのです。

昨年度、子どもたちは、毎朝、畑に行き水をやったり、成長を観察したり、害虫を駆除したりとよく世話をしました。「うりはむし」という害虫に悩まされましたが、飯田さんに相談しながら、みんなで解決方法を考

え実行していました。大事な大事な「矢賀うり」を守りたい、大きく育てたいという子どもたちの強い思いが、次々に発生する問題を解決するための大きな原動力になっていたような気がします。

今年二年生も「矢賀うり」「矢賀ちしゃ」を育てる活動を通して、たくさんのご指導を学んでくれることでしょう。
七月の行事
2日(火) 五年校外学習
3日(水) 一〇番の家ラリー (一年生)
4日(木) 委員会
9日(火) お話し会(三年)
5年ふれあい学習
6年ふれあい学習
10日(水) 五年マツダスタジアム 見学
17日(水) 五年幼稚園との交流
19日(金) 給食終了・お話し会 (四年)
22日(月) 三時間授業 水泳教室
23日(火) 三時間授業 水泳教室
24日(水) 三時間授業

幼稚園だより

※夏休みは25日(木)からです。
広島市立矢賀小学校
校長 原 徹

「積木」

遊びを中心とした幼稚園の生活では、おもちゃが欠かせません。幼稚園では「おもちゃ」や「玩具」という言い方ではなく、「遊具」という表現をすることが多いように思います。矢賀幼稚園で、準備する遊具を選ぶ際に気をつけていることがあります。光らないこと、鳴らないこと、動かないこと、三つです。言い換えれば電気の力を借りず、子供が自分の力を使うことで、遊具に息が吹き込まれるということです。

その条件にぴったりなのが、小型積木。子供たちはこの積木で、家やお城、舟、公園といろいろなものをイメージしながら遊びます。積木を積んで遊ぶうちに、崩れることもあります。そのガラガラッという音と様子がおもしろくて、積ん

では崩し、重ねては壊し...という動きを楽しむ時期もありますが、そのうち崩す遊びはなくなり、いろいろなものをつくることに夢中になります。壊すことよりも何かを創り出すことの方が楽しいことを体感できる素晴らしい遊びだと思います。自然に子供たちが集まり、相談しながらつくっていく姿、友達がつくったものを崩さないでそーとよけて歩く姿をみて、この遊具の力を改めて強く感じるところです。遊んだ後は、箱にぴたっと収まり、思わず片付けたくなくなる気持ちよさ。片付けの場面でも優れものです。

七月の行事
4日(木) うさぎルーム
11日(木) わくわくランド (夏祭り)

広島市立矢賀幼稚園
園長 井筒 敦子

児童館だより

六月二日(日) 子どもと地域の矢賀フェスタが行われ、たくさんのお親子

連れや子ども達が心癒されるひと時を過ごし、思い思いにゲームや工作を楽しみました。

児童館に遊びに来ていた子どもが、今年は地域の方と一緒にお手伝いをしてる姿も見られ、とても頼もしく感じると同時に、成長した姿を見ることができ、喜びの一日となりました。準備、運営をしてくださった、矢賀児童館地域運営委員会の皆様

に感謝申し上げます。  
児童館では、年に三回 夢やうつつさん(地域の伊藤先生)による「落語を楽しもう」という行事を行っています。

この春入学してきた一年生たちも、落語はじめの一步となる「寿限無」を鑑賞しました。最初は真つ赤な高座に、大きな座布団、手作りの屏風に何が始まるのかといった表情でしたが、「みんなが持っている、自分の名前にはどんな意味があるのだろう…」そんな投げかけに思いを巡らせながら「寿限無 寿限無 後光の擦り切り 回砂利水魚の水行末…」と始まっていきます。夢やうつつさんの言葉や仕草に、子ども達は想像力をいっぱい膨らませ、物語に入り込んでいる様子

子でした。

最後は、座布団に座ってみました子ども達が手をあげました。そして順番に、三つ指をつき、「お後がよろしいようで…」と、みんなにご挨拶。笑顔の落語はじめとなりました。

七月の行事

- 13日(土)児童館まつり
- 18日(木)オセロ教室
- 25日(木)避難訓練
- 31日(水)親子工作

矢賀地域活動クラブ主催

夏休み期間中の児童館開館時間

- 平日 12時～18時30分
- 土・日曜日 10時～16時

広島市矢賀児童館

こんにちは

保健師です



気温も湿度も上がり、これからは食中毒が起りやすい季節です。

食中毒というと、飲食店の食事に次いで多いのが、家庭の食事です。今回は、「我が家での食中毒予防」につ

いてお伝えします。

ポイント①【買い物】

・温度管理が必要なものは、買い物の最後に買います。

ポイント②【食品の保存】

・冷凍や冷蔵が必要なものは、すぐに保存しましょう。

ポイント③【下準備】

・肉や魚を切ったまな板や包丁は、使用後すぐに洗剤と流水で洗いましょう。熱湯や漂白剤で消毒をすればより効果的です。

ポイント④【調理】

・食品は十分に(中心部を75℃以上で1分間)加熱し、食べる前に火が通っているか確認しましょう。

ポイント⑤【残った食品】

・室温で2時間以上放置したものは、食べずに思い切って捨てましょう。

そして、万が一、吐き気、腹痛、下痢等の「もしかして食中毒？」という症

状がある時は、脱水症状を防ぐため何回かに分けてスポーツドリンクなどの水分を取りましょう。

症状を和らげるために、下痢止めや吐き気止め、風邪薬などを飲むと菌がからだの中に残り、悪化する場合がありますので、早めに受診し医師の指示を仰ぎましょう。

東保健センター(地域支えあい課)

電話：082(568)7729

保健師 平西 桃子

社会福祉協議会へ

温かいご寄付

ありがとうございます

去る四月二十日、矢賀二丁目の宮本百合子様のご逝去になりました。

この度、喪主浅野則子様から生前何かとお世話になったお札にと金一封を本会にご寄付いただきました。

厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただきましたご芳志は、

町内の住民福祉のため有効に使用させていただきます。

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山本 和登